

# しまねの自然

vol.47

平成30年3月

発行

島根県自然公園協会

巻頭特集

## 大山隠岐国立公園

～しまねの自然を楽しもう！ 国立公園満喫プロジェクト～



隠岐の赤壁



加賀の潜戸



三瓶山



日御碕



# 大山隠岐国立公園

日本の成り立ちが刻まれ、神話・信仰が息づく山・島・海  
～山から海まで多彩な自然の恵みを楽しむ～



三瓶山西の原（大田市）

## しまねの自然を楽しもう！

### 国立公園満喫プロジェクト

「明日の日本を支える観光ビジョン」の一環として、環境省が進める国立公園の国際化・ブランド化を目的とした「国立公園満喫プロジェクト」。このプロジェクトのモデル公園のひとつに大山隠岐国立公園が選定されました。

これを契機に、島根県では「しまねの自然公園満喫プロジェクト推進事業」に取り組んでいます。大山隠岐国立公園をはじめとした島根の自然公園が持つ魅力を活かし、来訪者に満喫していただけるように、国・県・地元市町村・民間事業者など地域が一体となって、利用環境の整備や体験プログラムの開発、情報発信強化などに取り組み、国内外からの誘客を促進します。

浄土ヶ浦展望所（隠岐の島町）



三瓶山西の原トイレ（大田市）

### 遊歩道などを整備しています

山・島・海と多様な自然環境を有するこの地域では、登山、キャンプ、自然観察、海岸景観の観賞、海水浴、シーカヤック、エコツアーなど、四季を通じて多彩な体験ができ、人々を魅了します。

より快適に自然公園を楽しむことができるように、満喫プロジェクトでは、遊歩道やトイレ、案内看板などの利用環境の整備を進めています。



浄土ヶ浦遊歩道（隠岐の島町）



# 満喫プロジェクトは地域と一緒に取り組んでいます！



日御碕の夕日 (出雲市)

## 出雲日御碕 夕日鑑賞バス運行

出雲市

平成 29 年 4 月に、日御碕を含むエリアが「日が沈む聖地出雲～神が創り出した地の夕日を巡る～」として日本遺産に登録されました。

島根半島西端の海岸線は、出雲神話の舞台となった「稲佐の浜」と「日御碕」の名で親しまれ、そこから見る夕日は絶景です。その夕日の素晴らしさを鑑賞する「出雲日御碕夕日鑑賞バス」が平成 29 年 7 月から 11 月末までの間運行されました。

満喫プロジェクトの取り組みとしても、この素晴らしい夕日などを楽しんでもらえるよう日御碕の環境整備を進めています。

## ファムトリップ

(誘客促進のための現地視察ツアー)実施

環境省大山隠岐国立公園管理事務所

外国人のニーズにあった体験プログラムやツアーコンテンツの開発などを目指して、平成 29 年 10 月末から 11 月にかけて、蒜山、大山から美保関までのコースで、ファムトリップを実施しました。

米国、イギリス、フランスなどの出身で、日本在住のメディア関係者やアウトドア事業者などにサイクリングや日の出観賞などを体験してもらい、外国人目線での意見をうかがいました。

今後、国内外からの来訪者に楽しんでいただけるよう、意見を参考にし、周辺地域とも連携して体験プログラムの開発などに取り組みます。



美保関の朝日 (松江市)



西の原登山口付近での樹木の伐採



SANBE BURGER での薪の販売

## 三瓶山 草原の景観保全に向けた新たな取り組み

国立公園の国際化・ブランド化に向け、世界の「ナショナルパーク」を参考にした新たな取り組みに挑戦しています。

そのうちの1つが、利用料等を保全に還元する仕組みです。三瓶山は美しい草原景観が国立公園の指定理由の1つですが、放牧地の縮小や樹木の生長によって、草原景観を維持するための費用負担増が課題となっています。

木材の有効利用に関心を持つ「SANBE BURGER (三瓶バーガー)」では、伐採した木を活用した薪の売り上げの一部に加え、バーガーの売り上げ1つにつき1円を草原景観保全に寄付する取り組みを平成 29 年 5 月から始めました。

現在、三瓶山の利用拠点であるビジターセンターでは、民間カフェの導入やツアーデスクの設置が検討されています。ガイド付きエコツアーやカフェの料金の一部を環境保全に使用するなど、新しい取り組みが広がることを期待しています。





# 隠岐ユネスコ世界ジオパーク **再認定!**



ジオパークは4年に一度、保全保護・教育・ツーリズム（観光）への取り組みなどを中心に再認定の審査があります。

隠岐ユネスコ世界ジオパークは地質の素晴らしさに加えて、ジオパークを分かりやすく伝えるガイドの養成などが世界的に評価され、平成30年1月に再認定となりました。

ユネスコの現地審査員による審査の様子／通天橋（西ノ島町）

## ジオパークとは

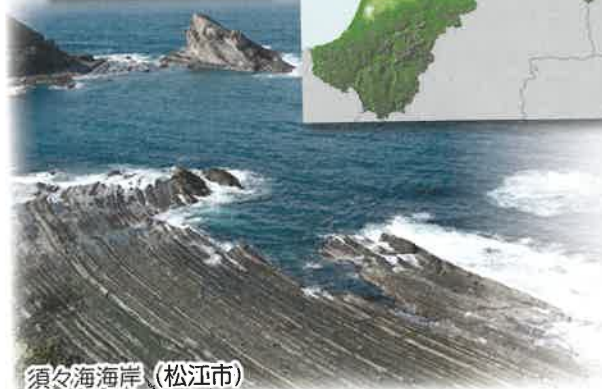
「ジオ」は「地球・大地」という意味です。ジオパークは、私たちが住む地球のプレート活動や火山活動によって造られた大地と、その大地の上に広がる生態系、そして、私たち人の営みである歴史や文化などとのつながりを楽しく知ることのできる場所です。

現在（平成30年1月）、日本ジオパークは全国で43地域あり、そのうち8地域がユネスコ世界ジオパークに認定されています。（世界ジオパークは平成27年11月にユネスコの正式事業となりました。）



# 島根半島・宍道湖中海ジオパーク

**平成29年12月22日 日本ジオパーク認定**



島根半島が隆起し、出雲平野、宍道湖・中海が形成されたことによって、豊かな自然と多様な生態系に恵まれ、独特な文化・歴史が育まれてきました。

また、733年に編纂された「出雲国風土記」には、この地域の生活風景、特産品、地名由来の伝承や神社について記述されています。当時がしのばれる山河や神社の原風景が多く残り、自然と歴史文化が融合した、神話の地ならではのジオパークです。



# 大自然を満喫！ 緑と清流の匹見峡へ

益田市匹見町は山林が97%を占め、美しい自然に囲まれています。その代表が西中国山地国定公園に指定され、名峡として知られている匹見峡です。清らかな流れを見せる渓谷は、滝や淵、絶壁が続き、新緑や紅葉の美しさは格別です。西中国山地最高峰の恐羅漢山を源流とし、表匹見峡、裏匹見峡、奥匹見峡の三つの渓谷で構成されています。

中でも裏匹見峡には、キャンプ場やケビン、テニスコート、バーベキューハウス、レストランなどの施設が完備され、清流の水遊びや森林浴に興じたり、自然歩道を散策したり、キャンプ場やケビンに泊まったりと、ご家族連れやグループなどで、快適なアウトドアライフを楽しめます。4月からヤマメの釣り堀を再開します。釣りにたのヤマメを炭火で焼いて、自然の恵みを満喫しませんか。



裏匹見峡



レストパーク

## トピック!

8月25日(土)には、「広島国際アニメーションフェスティバル (場所: 広島県、開催期間: 8月23日(木)~ 27日(月))」の世界各国の関係者が、匹見峡レストパークを訪れます。当日は、石見神楽や和太鼓の演奏などの特別なおもてなしを計画しています。みなさんもお気軽にお越しください。

お問い合わせ先: 匹見峡レストパーク 0856-56-0341



島根県内の自然公園等でボランティアとして、野生動植物の保護や自然環境の美化、事故防止などを利用者へ指導したり、パトロールなどで得た情報を県へ提供したりと、県内全域で活躍していただいている自然保護レンジャーさん。今年度もたくさんの活動報告が届けられました。

## 報告内容①

### 竜頭八重滝県立自然公園(龍頭が滝)での施設破損情報!

パトロール中に「龍頭が滝」の木道階段の破損を発見!!

→報告を受け、県から雲南市へ情報提供。雲南市により修繕。

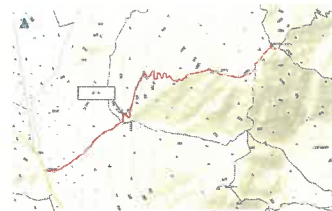


破損していた箇所だけでなく、全体的に修繕され、とてもキレイになりました。

## 報告内容②

活動報告 (三瓶山)

日時: 2017/10/04 16:00~22:00 ルート: 西の原 → 男三瓶 → 西の原



- ・西の原はきれいに刈ってありましたが、登山者カウンターから営林署までの登山道は草ボーボーでした。
- ・営林署跡下の分岐から男三瓶へ向かうと3~4分のところに倒木がありました。(写真1・2) ちょうど折り返す場所なので、1本が2度邪魔してきます。1回目は下をくぐり、2回目は上を越えました。
- ・その上は特に何もなく、快調に歩けました。
- ・山頂小屋付近も特に問題は感じませんでした。



写真1

写真2

### 「三瓶山」西の原から男三瓶山へのルート上での倒木情報!

登山道上のちょうど折り返す部分に木が倒れているため、1本で2度邪魔をしてくる。

→自然環境課職員が現地へ行き、登山道を塞いでいた倒木を処理しました!



この他にも、登山道や施設や野生動植物の状況など様々な報告をいただいたことで、迅速な対応ができた事例がたくさんあります。これからも自然保護レンジャーの皆さんのお力を借りながら、自然公園等の利用環境や自然環境の保全に努めていきます。



## 川本町

### 春の妖精「イズモコバイモ」



川本町川本市街地から県道187号線(川本大家線)を大田方面へ約3km。谷戸地区道路沿い斜面に群生。

イズモコバイモは島根県にのみ自生するユリ科の多年草です。草丈は約15～20cm。3月上旬から下旬にかけて、茎の先から1輪の可憐な白い花を下向きに咲かせます。

環境省や島根県のレッドデータブックで絶滅危惧種に選定され、地元保護団体の「川本町自然大好きネットワーク」や「みんなで守る谷戸の自然」が中心となり、保全活動に取り組んでいます。

イズモコバイモの群生地がある川本町谷戸(たんど)地区では、毎年3月に「春の妖精イズモコバイモ祭り」が行われます。祭りの期間中は、地元保護団体による自生地の案内や、学習会・観察会などもあります。

麗らかな日差しの中、春の妖精に会いにでかけてみませんか。

お問い合わせ先

川本町観光協会

電話 0855-74-2345



## 奥出雲町

### 「鬼の舌震」自然観察会

7回目を迎えた「山菜紀行」を、国の名勝・天然記念物、天下の奇勝「鬼の舌震」周辺で行いました。

町内外50名、遠くは広島市からも参加。斐伊川の支流大馬木川によって浸食されたV字峡谷の巨岩の成り立ちや動植物について、3名の島根県自然解説員の案内で観察しました。長い年月によりできた節理や甌穴(おうけつ)は見応えがあり、バリアフリーの遊歩道や舌震の“恋”吊橋は、車いすも利用できる散策コースとなっています。

三成中央公民館との共催で「山菜紀行」を企画するのは「やま子会」。荒廃した里山を憂いて、ふるさとに恩返しをしたいという思いから、頑固者たちのグループ「キコハチ群談(やま子会)」は、地域や世代を超えて活動しています。

自然観察会の終了後には、地元の山菜採り名人が用意した山菜をてんぷらにし、仁多米おにぎりやそばと一緒においしくいただきました。

自然の恵みに感謝しながら、奥出雲の豊かな自然を楽しく語り合う一日となりました。



\*第8回「山菜紀行」は、平成30年4月29日(日)に開催予定です。(定員先着50名)

お問い合わせ先

奥出雲町立三成中央公民館

電話 0854-54-1311

FAX 0854-54-2023



# しまねの 希少野生動植物

## ウナギが食べられなくなる!?

平成 26 年に国際自然保護連合 (IUCN) レッドリストにおいて、ニホンウナギが絶滅危惧種に指定されたというニュースがあり、ウナギの漁獲量や生態に関心が集まりました。もう食べられなくなってしまうのでは?と心配した方も多かったのではないのでしょうか。

ニホンウナギが絶滅危惧種となっても、ただちに捕獲したり、食べたりすることが禁止されるわけではありません。

## 「しまねレッドデータブック」

島根県においても、「しまねレッドデータブック」を作成しており、県内の希少野生動植物の状況について、情報発信しています。これまで、2回、10年ごとに改訂しており、最新版は平成 25 年の植物編、平成 26 年の動物編で、県内の希少野生動植物 944 種について掲載しています。



## 希少野生動植物と生活との関わり

「レッドデータブック」に掲載されているのは、ウナギのように食生活に直接関係するものばかりではありません。しかし、ヒトの生活は様々な面で生態系の恩恵を受けており、多様な動植物との関わりを大切にしなければ生存できません。レッドデータブックに掲載されている種もどこかで、ヒトの生活と繋がっています。

## 島根県希少野生動植物保護条例による取組み



ダイコクコガネ

このようにヒトの生存に関係している動植物の絶滅の危機を減らし、健全な自然環境を次代に継承するために、島根県では、平成 22 年に島根県希少野生動植物の保護に関する条例を策定し、絶滅のおそれが特に高いと評価された動植物を指定し、捕獲等の禁止や環境の改善を行っています。



撮影: 宍道湖自然館

ミナミアカヒレタビラ



オニバス



カワラバンミヨウ



ヒメバイカモ

「しまねレッドデータブック」は島根県ウェブサイトで閲覧できます。 [しまねレッドデータブック](#)

「しまねレッドデータブック」の冊子は、以下の施設でお買い求めいただけます。

● 島根県立三瓶自然館サヒメル…電話：0854-86-0500 ● 島根県立宍道湖自然館ゴビウス…電話：0853-63-7100



## 平成 29 年度自然保護関係表彰受賞者の紹介

### 秋の褒章 藍綬褒章 自然保護功績

大田市 岩谷由美子さん

主に環境省自然公園指導員として、利用者に対する自然解説や適正利用についての指導に尽力。

### 「みどりの日」自然環境功労者 環境大臣表彰

雲南市 赤川ほたる保存会

ホテルの保全活動を中心に自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。

### 地域環境保全功労者 環境大臣表彰

益田市 特定非営利活動法人アンダンテ 21

高津川を中心として、水環境の保全、生物の調査・保全、環境学習等の普及啓発、美化活動に尽力。

### 自然公園関係功労者 環境大臣表彰

奥出雲町 朝倉 進さん

自然公園指導員として、動植物の保護、自然公園利用者の適正な指導、登山道等の環境整備に尽力。

### 自然公園指導員 環境省自然環境局長表彰

大田市 坂本 弘治さん

利用者への指導を行うとともに、遊歩道の巡視、自然観察会等の自然保護思想の普及啓発に尽力。

### 自然公園指導員 環境省自然環境局長表彰

安来市 澤田 寿子さん

利用者への指導を行うとともに、遊歩道の巡視、自然公園の美化清掃活動に尽力。

### 自然歩道関係功労者 環境省自然環境局長表彰

奥出雲町 船通山友の会

国定公園の自然歩道やトイレの美化清掃、草刈り、倒木処理、巡視等に尽力。

### 島根県各種功労者表彰 自然環境功労

奥出雲町 岩佐 捷治さん

国定公園において、動植物の保護、利用指導、登山道等の整備、自然保護思想の普及啓発に尽力。

### 環境保全功労者に対する知事感謝状

松江市 平田 寛容さん、平田 節子さん

島根県自然保護レンジャーとして、自然公園、中国自然歩道等の巡視、マナー指導に尽力。

### 環境保全功労者に対する知事感謝状

隠岐の島町 布施オキシクワナゲ保護育成会

自然環境保全地域における管理団体として、巡視、歩道の整備、環境美化に尽力。

三瓶自然館

春の企画展

## 「火山のチカラ～火と水のダイナミズム～」

会期：平成 30 年 3 月 17 日(土)～5 月 27 日(日)



三瓶火山の一度の噴火で噴出した火山灰と軽石のできている崖 (大田市大田町)

三瓶自然館サヒメル、春の企画展では火山を紹介します。

島根県内にもいくつかの火山があり、代表格は活火山に指定されている三瓶山でしょう。約7万年前には巨大噴火を起こしたこともあり、日本列島の広い範囲にたびたび火山灰をまき散らしています。写真は、三瓶山から約15km離れた大田市の住宅街にある崖で、崖の上から下まですべてが、1回の噴火で放出された噴出物でできています。火山の力を見せつけられるような気がしませんか？三瓶山以外では、青野山(津和野町)、大江高山(大田市)、大根島(松江市)などが火山として知られており、それぞれに自然のドラマが秘められています。

この企画展では、こうした日本や世界の火山に注目し、火山が作る地形や特徴ある岩石、鉱物などを紹介します。さらに、岩石が融けてマグマとなるのも、石見銀山の膨大な銀が生み出されたのも、地球内部のエネルギーと水の作用である、という火山と水の不思議な関係を明らかにします。資源としての活用、被害と防災といった火山と私たちの暮らしとの関わりも確かめてみましょう。